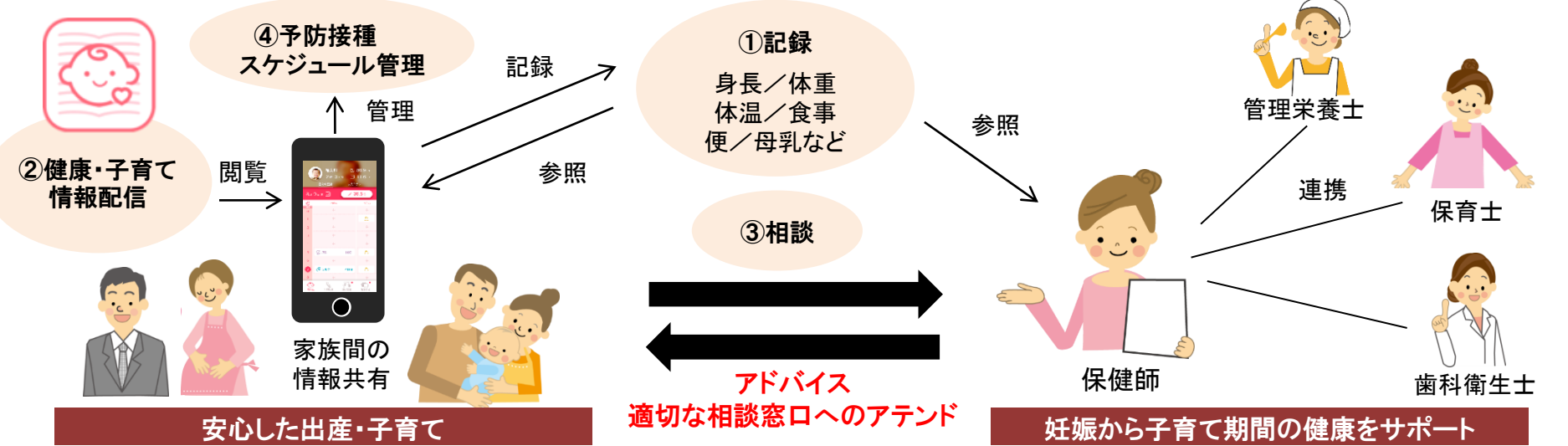


住民を巻き込んだ産学官連携の取組み

家族健康手帳アプリ

2016年～

妊婦や育児中の父母と保健師などの専門家をつなぐコミュニケーションツール

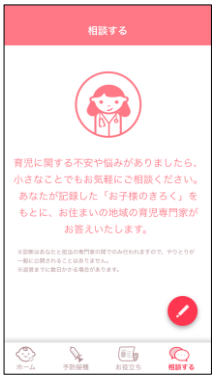


- 妊娠期間や育児の記録を家族で共有
- 健康や子育てに関する情報の配信
- 予防接種のスケジュール管理

● 保健師などの専門家に相談

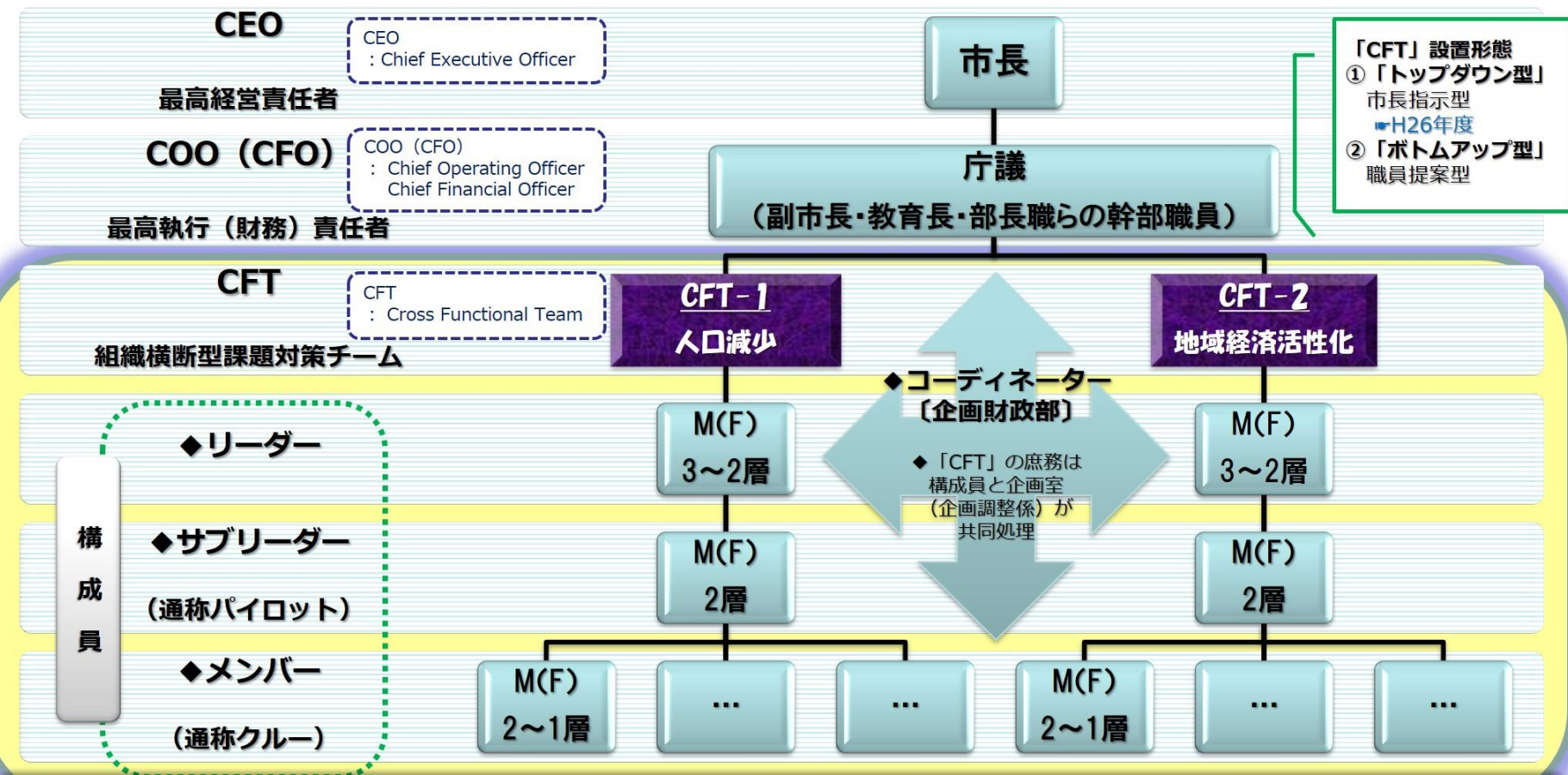
【相談内容例】(8か月の赤ちゃんの母)
朝起きてミルク200cc飲んで1時間半後に離乳食で軟飯をあげてるんですが食べたあとミルク欲しがらず朝寝に入る子でミルクは欲しがったらあげて大丈夫でしょうか？

【アドバイス(一部抜粋)】(管理栄養士)
離乳食の後のミルクは欲しがらないのであれば無理してあげなくても大丈夫です。もし、離乳食の直後に欲しがった場合は食べた量にもよりますが、60～100ccを目安にあげてみましょう。1日トータル700～800ccを目安にミルクと離乳食の間隔を3時間ほどあけながら飲ませてみましょう。



【Proj-1】 クロス・ファンクショナル・チーム (CFT) 組織図

行政経営における「CEO」(最高経営責任者)である市長、「COO」(最高執行責任者)・「CFO」(最高財務責任者)である庁議(副市長・教育長・部長職らの幹部職員)のトップ・マネジメントの下、喫緊かつ優先度の高い政策課題(戦略的な課題)について、現行の組織の枠や階級を超えて、一定期間に必要な人員等を集中し、調査研究及び施策(戦術)の提案等を行うため、新たに組織横断型課題対策チーム(通称クロス・ファンクショナル・チーム:「CFT」)を設置し、市民満足度(CS)を高め持続可能な行政経営を推進する。■H26年度「①人口減少対策」と「②地域経済活性化対策」



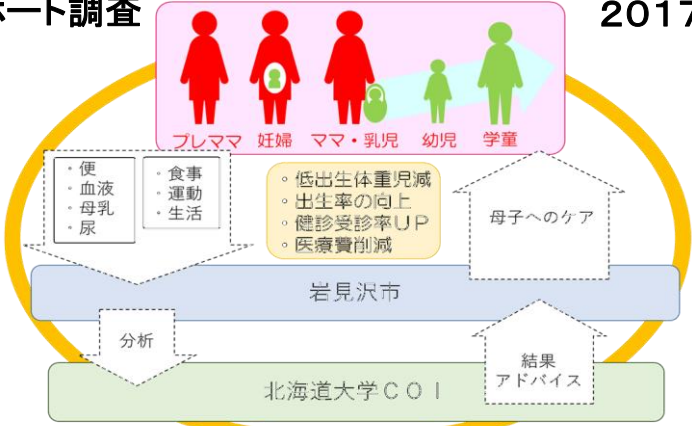
※上記の構成員のほか、「CFT」活動には(原則として)直接参画しないが、チーム外部から必要な支援・助言を行う **バックアップパー** (メンター又はアドバイザーとして外部の人材も想定) を置くことができる。■H26年度設置「CFT」では国等への派遣職員を充て、派遣先での職務・経験・パイプ等を現在進行形で活用

[凡例] マーケティングにおける年齢層区分 … M : Male (男性)、F : Female (女性)、1層 : 20~34歳、2層 : 35~49歳、3層 : 50歳以上
例) F1層 (F1世代) → 20~34歳の女性、M2層 (M2世代) → 35~49歳の男性

住民を巻き込んだ産学官連携の取組み

母子健康調査

低出生体重児減を目的とした妊婦から学童期までの
コホート調査 2017年～



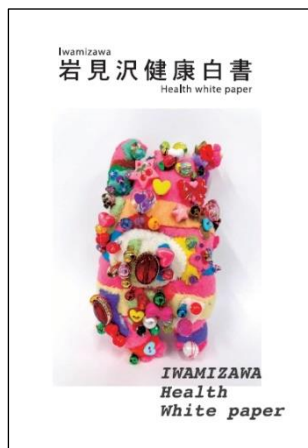
健康づくりの絵本

親子で健康への関心を持つきっかけづくり
(新1年生に配付) 2020年～



健康白書

健康経営都市の推進に向けた取組みを紹介 2021年



健康と生活に関する意識調査

1万人を対象とした健康状態や生活状況に関する調査
(無作為抽出) 2018年、2021年

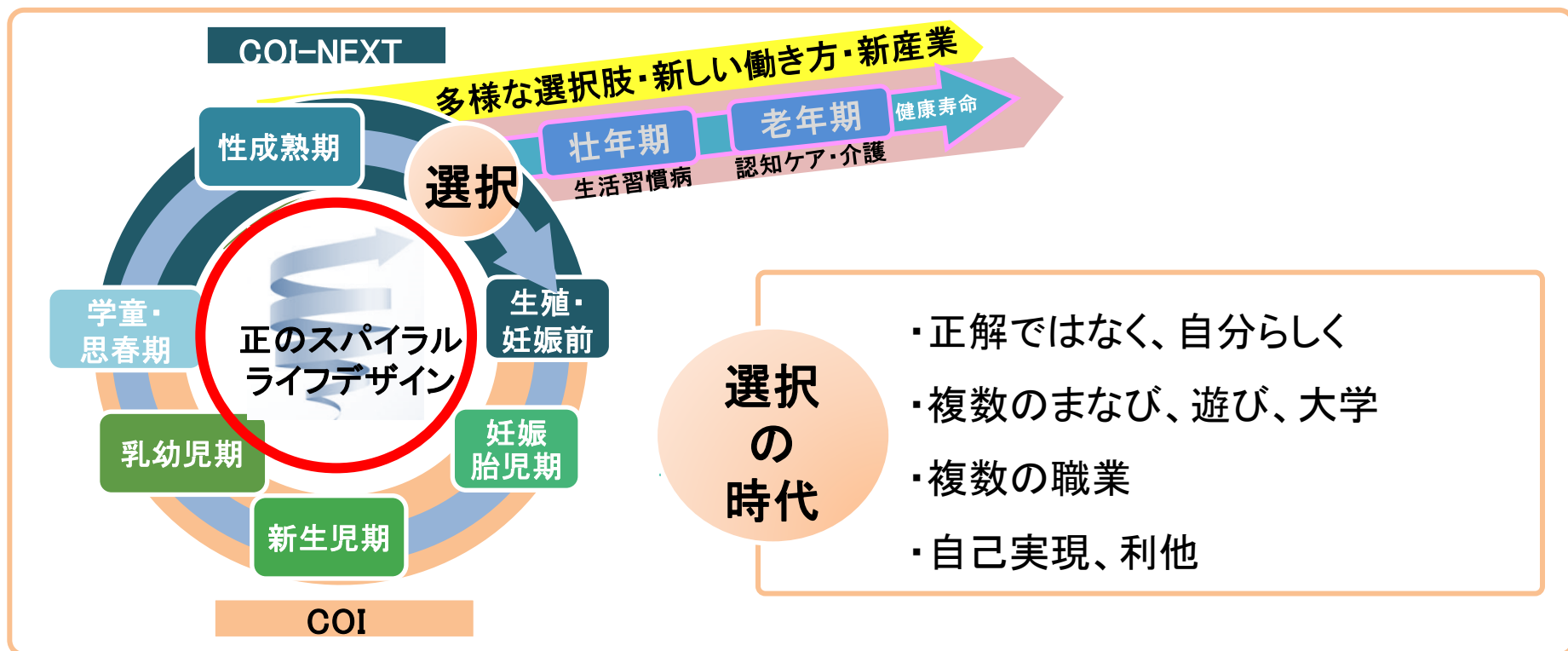


調査票①
健康と生活に関する意識調査
【設問】
身体状況、健康/喫煙・飲酒
睡眠習慣/運動/食生活/口腔ケア
悩み・相談/生活様態/悩みの頻度
社交/パソコン・スマホ
市の事業/あなた自身 など

調査票②
食習慣を知るための質問票
【設問】
最近1か月で食べた頻度
(肉、魚、たまご、とうふ、納豆
いも、野菜、お菓子、果物、パン
麺類、飲み物 など)
朝食の頻度

現在進行中の取組み COI-NEXT

選択肢を増やし、ひとつとともに自分らしく生きる 笑顔あふれる社会をつくる



参考：成育の概念：ライフステージ

厚生労働省子ども家庭局「最近の母子保健行政の動向」2019.2.27
<https://www.mhlw.go.jp/content/11920000/000485784.pdf>

取組み例 学校等で生命・プレコンのActive Learningをつくっていく

高校で、“サイエンスとして学べる”実験授業を開始



世界最先端の科学映像(協力NHK)



3D 実物大モデル(協力Node Medical株式会社)



岩見沢市のありたい姿 誰もが活躍できる地域社会の実現

地域共生社会 x Society5.0
ICT・データを活用した健康経営都市

結婚・出産・子育ての
希望が叶い、誰もが
活躍できる地域社会



経済を支える
人材を育て活かす
安定した雇用の創出



共生のまち データ真髓
豊かで
自立した
地域

次世代の多様な生き方、働き方を支援

安心して暮らせる地域
新しい時代の流れを
力にする



新しい
ひとの流れを
つくる

